

次世代がん治療推進専門家養成プラン

下記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

C a n c e r B i o l o g y

「がんの生物学概論」

| | | | |
|-----------|--------------------|---------------|-------|
| 5月29日(月)① | 細胞の形質転換とがん化の防御 | 国立がん研究センター研究所 | 吉岡 先生 |
| 5月30日(火)① | がん細胞と細胞死 | 本学難治疾患研究所 | 清水先生 |
| | ② がん遺伝子とがん抑制遺伝子(1) | 本学大学院医歯学総合研究科 | 秋山 先生 |
| 5月31日(水)① | がん細胞の代謝、がん転移 | 本学大学院医歯学総合研究科 | 畑 先生 |
| | ② がん遺伝子とがん抑制遺伝子(2) | 本学大学院医歯学総合研究科 | 秋山 先生 |
| 6月 1日(木)① | がんと細胞周期 | 本学小児・周産期地域医療学 | 高木 先生 |
| | ② 遺伝性がん | 本学大学院医歯学総合研究科 | 島田 先生 |
| 6月 2日(金)① | がん細胞の特性 | 国立がん研究センター研究所 | 荒川 先生 |
| | ② がんと分化 | 本学大学院医歯学総合研究科 | 深町 先生 |

①: 18:30-19:50 ②: 19:50-21:10 質疑応答 21:10-21:30

M&D タワー11F 大学院講義室 3

【概要】 発がんの分子機構の理解に重要ながん遺伝子とがん抑制遺伝子の種類および機能的役割について説明する。さらに、これらの遺伝子のヒトがんにおける異常や検出法、発がん物質・分化・血管新生などとの関連について解説する。また、がんの増殖・悪性化における血管新生の意義、分化誘導療法の有用性についても述べる。

生命の基本単位である細胞について、正常細胞とがん細胞の違いを重点に解説する。また、細胞の運命(増殖、分化、細胞死、形質転換、遺伝形質)に関して、細胞周期、DNA 損傷応答・修復も含め、最新の知見にも言及する。

科目担当責任教員: 本学大学院医歯学総合研究科 田中 真二 先生
本学難治疾患研究所 清水 重臣先生

【問い合わせ先 学務企画課大学院教務第一係 ☎4676】